



【先 生】 くにい よういち 地域環境科学部・准教授  
 【プログラム紹介】 3D テレビ、3D 映画など、今は写真や映像も3D で見る時代になりつつあります。でも、どうして平らなところからものが浮き上がって、立体的に見えるのでしょうか？このプログラムでは、みなさんが持っているカメラ付き携帯電話を使って、物の形を簡単に3D で測る実習を行います。また、最新の超ハイテク3D 計測機器「レーザースカナ」についても、みなさんに操作体験してもらいます。  
 【実施 日】 平成24年8月26 日(日) [集合時間 10:00]  
 【主 な 募 集 対 象】 中学生・高校生 20 名  
 【会 場】 東京農業大学 世田谷キャンパス  
 11号館4F 景観建設・技術分野演習室  
 【住 所】 〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1  
 【ア ク セ ス マ ッ プ】 [http://www.nodai.ac.jp/access/map\\_s.html](http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html)



【スケジュール】

9:30~10:00 受付(世田谷キャンパス11号館4階演習室集合)	14:00~14:30 屋外にて、計測対象物の撮影作業(雨天の場合は屋内)
10:00~10:30 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)	14:30~14:50 クッキータイム
10:30~11:00 講義「3D レーザースカナについての概要」	14:50~15:40 3D メガネによる立体視、3D 計測作業体験
11:00~11:10 休憩	15:40~16:00 ディスカッション「3D 計測の未来について」
11:10~12:00 実習「3D レーザースカナによる計測体験」	16:00~16:30 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)
12:00~13:00 昼食	16:30 解散
13:00~13:50 講義「ケータイカメラによる計測の原理について」	
13:50~14:00 休憩	

【持ち物】  
 ・筆記用具  
 ・(可能であれば)デジタルカメラまたはカメラ付き携帯電話

【申込締切】  
 平成24年8月17日(金)

【お問合せ・お申込み先】  
 東京農業大学エクステンションセンター  
 〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1  
 Tel:03-5477-2562  
 Fax:03-5477-2643  
 E-mail:shougai@nodai.ac.jp  
 ※お申込みは日本学術振興会 WEB サイト  
<http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html> からお願いします。

～ひらめき★ときめきサイエンスとは？～  
 現在、活躍している研究者と大学の最先端の研究成果の一端をみなさんが見る、聞く、触れることで、学術と日常生活との関わりや、科学(学術)がもつ意味を理解してもらおうプログラムです。普段はめったに見ることができない大学の研究や研究者との対話などから、科学の楽しさ、難しさ、不思議に触れてみましょう。大学で行う研究に興味と関心のあるみなさんのご参加をお待ちしております。

【先 生】 すぎはら 国際食料情報学部・教授  
 【プログラム紹介】 熱帯アジアの今後の農業開発に何が大切なのかを考え、理解することを目的として、アジア農村の暮らしと経済、アジアの主要な作物であるイネの品種の多様性や生産、園芸作物の生産や利用などを主要テーマとした3本の体験型講義(講義+関連の実験や圃場実習)を、本学研究室と圃場で展開します。農業発展における生物多様性の重要性を示すために、イネや果物、野菜などの複数の標本も展示します。合わせて、科学研究の楽しさや意義を体感することを目的とした研究者や留学生とのランチタイム、その興味や将来への決意を新たにするためのディスカッションタイムなどを設け、参加者全員が、生物多様性の意義を理解し、それを活用した熱帯アジアの持続型農業を実現するために何が出来るかを考える機会とします。実施場所は、通常、これらの研究を実施している本学国際農業開発学科の研究室と共通利用室、および学科付属の圃場と温室で行います。  
 【実施 日】 平成24年7月22 日(日) [集合時間 10:00]  
 【主 な 募 集 対 象】 高校生 25名  
 【会 場】 東京農業大学 世田谷キャンパス  
 2号館3F 国際農業開発学科 共通利用室  
 【住 所】 〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1  
 【ア ク セ ス マ ッ プ】 [http://www.nodai.ac.jp/access/map\\_s.html](http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html)



【スケジュール】

9:30~10:00 受付	14:30~14:50 食と農の博物館へ移動(小休憩含む)
10:00~10:20 開校式(科研費の説明、参加者紹介、スケジュール案内、諸注意)	14:50~15:10 「熱帯農業の魅力を探る」(博物館見学)
10:20~11:05 「アジアの農村の生活と研究」(講義)	15:10~15:30 「熱帯アジアで何をしたいか、何が出来るか？」(全員での質疑応答とディスカッション)
11:05~11:15 小休憩	15:30~16:00 閉校式(アンケート記入、未来博士号の授与、記念撮影)食と農の博物館で解散
11:15~12:00 「熱帯アジアの園芸作物」(講義)	
12:00~13:00 「アジアの言葉を学ぶランチ」(留学生やアジア滞在経験学生との昼食)	
13:00~14:30 「アジアのイネとその多様性」(小休憩含む)(講義と、圃場での体験実習)	

【持ち物】  
 ・筆記用具  
 ・ノート  
 ・タオル

【特記事項】  
 簡単な農業を行いますので、動きやすい服装と靴で来て下さい  
 【申込締切】  
 平成24年7月13日(金)

